

第42回全国高等学校弓道選抜大会 ＜東京大会＞

出場される監督の皆様へ (監督会議に代わる諸連絡)

※出場選手および監督は、本資料を熟読のうえ、大会に参加してください。

《大会受付について》

「大会出場の手引き」の再掲となるが、12月20日（水）・21日（木）は会場設営など大会準備を行っており、会場見学など選手・監督の入館は一切できない。また、12月22日（金）は明治神宮至誠館弓道場も練習会場になっているが、IDカードがない者は入館できない。

《競技全般について》

令和5年度 全国高等学校総合体育大会弓道競技大会の競技運営に準じた運営を本大会でも実施する。弓具点検、射場への入退場方法等が従来とは大きく変わっている。事務連絡4で送付した下記の別紙資料で事前に確認しておくこと。

【資料】令和5年度 第42回 全国高等学校弓道選抜大会 射場及び控えのレイアウト〔文書番号012〕

【資料】令和5年度 第42回 全国高等学校弓道選抜大会 弓具点検の流れ〔文書番号013〕

《練習について》

(1) 公式練習は以下の点に注意すること。

(ア) 防寒着着用での特設弓道場内への入場、行射中に監督が勝手に監督席を離れること、写真や動画の撮影などは厳に慎むなど、競技本番と同じように臨むこと。

(イ) 各校四つ矢1回とする。また、看的・放送・審判など競技役員のリハーサルも兼ねているので、行射は順立ちで行うこと（補欠の1名は各自の間合いで行射して構わない）。なお、看的表示は一番的から三番的の的中を表示する。

(ウ) 試合会場での自由練習は実施しない。

(2) 自由練習については事務連絡4で送付した下記の別紙資料で事前に確認しておくこと。

【資料】令和5年度 第42回 全国高等学校弓道選抜大会 自由練習会場について〔文書番号011〕

(3) 巻藁は東京武道館の巻藁場(近的場の安土裏)に8台、3階の選手控室(第2小武道場)に仮設で8台設置するので譲り合って利用すること。

《式典について》

(1) 表彰の際に大会記録報告書の作成、月刊「弓道」への掲載のために写真撮影を行う。

(2) 表彰の流れなどについては後日、連絡する。

《選手控室について》

(1) 選手控室は東京武道館の第1小武道場・第2小武道場とする。都道府県ごとの控室としての振分けは以下とする。

第1小武道場(1階)を使用 ⇒ 都道府県番号21番(岐阜県)～47番(沖縄県)

第2小武道場(3階)を使用 ⇒ 都道府県番号1番(北海道)～20番(長野県)

※第1小武道場内には弓具修理所(小山弓具店・杉山弓具店)、第2小武道場(3階)には巻藁を設置する。

(2) 飲食は、第1小武道場・第2小武道場内の外周部分と小武道場内の観覧席、大武道場の観覧席のみ許可する。

《観客等の取扱いについて》

(1) 観客が入れるのは12月23日(土)～25(月)、入館時間は8:00より可とする。入退館は南口玄関のみとする。館内は下足は禁止なので、靴を入れる袋を用意すること。

(2) 応援は「必携」の【弓道競技申し合わせ事項について】等にもとづき、マナーを守って行うこと。

(3) 観覧席は譲り合って利用すること。座席に物を置いての場所取りなどは禁止する。

(4) ゴミ箱は設置しない。ゴミは持ち帰ること。

《来館についての注意(東京武道館より)》

(1) 東京武道館への来館については事務連絡4で送付した別紙資料の内容を事前に確認すること。

【資料】来場に関する注意事項(東京武道館)〔文書番号014〕